



発行所 中日新聞社
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号
〒460-8511 電話 052(201)8811

2017年(平成29年)
7月10日(月)

納豆の日

小学生ら30人 薬剤師を体験

岐南の薬局

岐南町三宅のピノキオ薬局三宅店で九日、子どもたちが薬剤師の仕事体験する「こども薬局」があった。薬剤師の役割に興味を持ってもらうべく、初めて企画。近隣から小学生以下の約三十人が白衣姿で参加した。風邪をひいた患者の処方箋を基に、症状を

抑える錠剤や粉薬、シロップに見立てたお菓子などを「調剤」した。

店の薬剤師らが「薬局は病気やけがで苦しんでいる人のためにお薬を調合するところ」

などと仕事の中身について解説した。

岐阜大付属小六年の村上幹明君(こは「複雑な機械があつて、菌が入らないように注意して薬を扱っている。将来は薬剤師のように

人を助ける仕事をしてみたい」と話した。

二十八日と八月二十八日にも、同薬局忠節店(岐阜市島栄町)でこども薬局と感染症予防の講演がある。要事前予約。

☎同店 058(2)15) 5170
(杉浦正至)



白衣姿で薬の分量を量る子どもたち＝岐南町三宅のピノキオ薬局三宅店で